

『よりよい世界の構築、
花壇設計もそのひとつであった。』

こぶしの咲き

きれぎれに雲のとぶ

この巨きなまこ山のはてに

紅い一つの擦り傷がある

それがわたくしも花壇をつくっている

花巻温泉の遊園地なのだ（作品1055番）



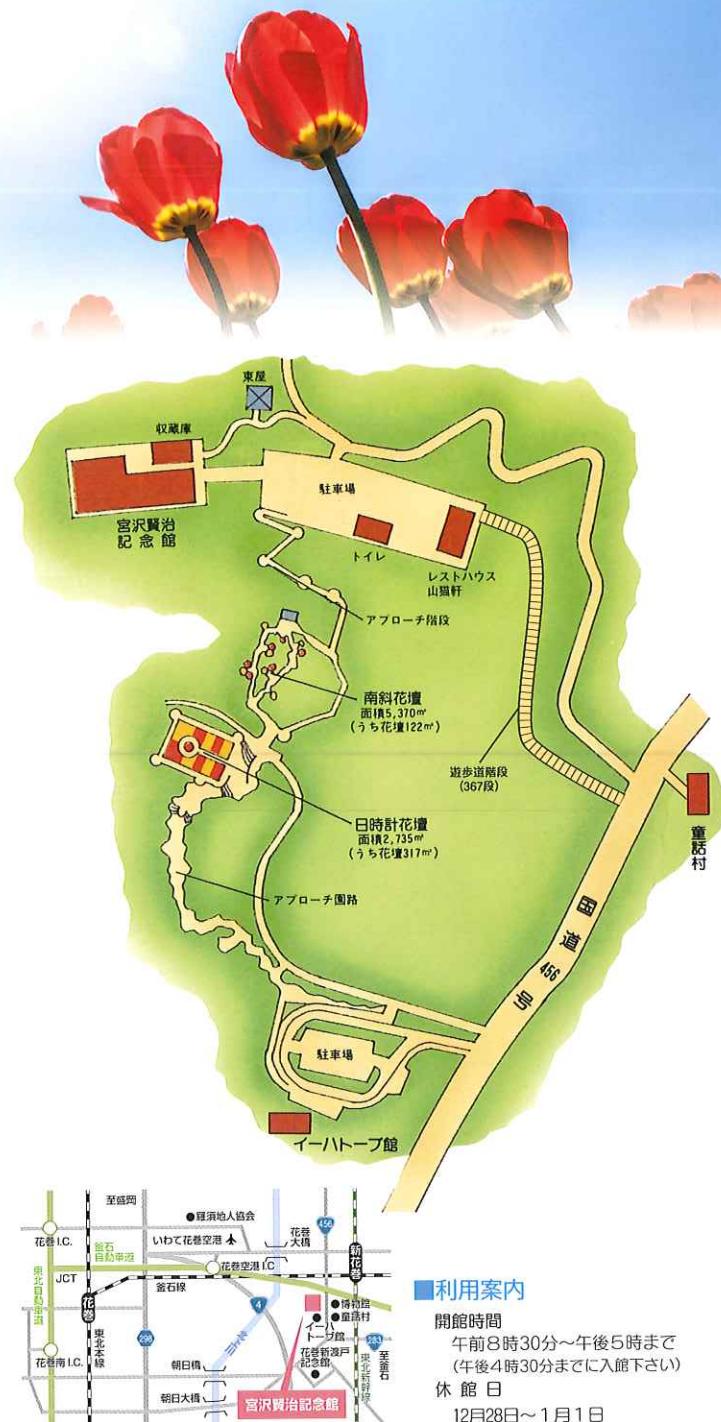
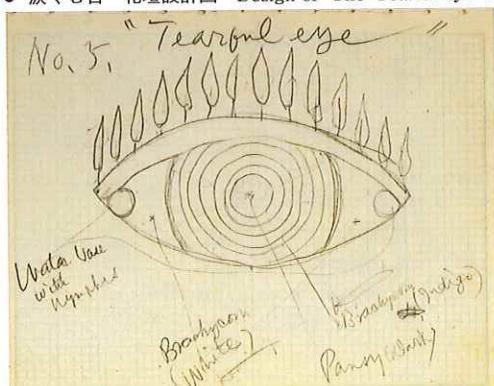
賢治の花壇設計は多く、南斜花壇、日時計花壇のほか、涙ぐむ目、シンメトリカル・ガーデンなど、「メモ・フローラ」ノートには、正方形、長方形、半円形、扇型などモダンで夢のある花壇設計図が、いくつも描かれています。

昭和2年4月、教え子にあてた南斜花壇設計の手紙には、設計、所要種苗の数量、価格、取り寄せ先までていねいに書いています。

賢治にとって、花壇設計も『よりよい世界の構築』のひとつと考えられます。



●“涙ぐむ目”花壇設計図 Design of “The ‘Tearful eye’ Garden”



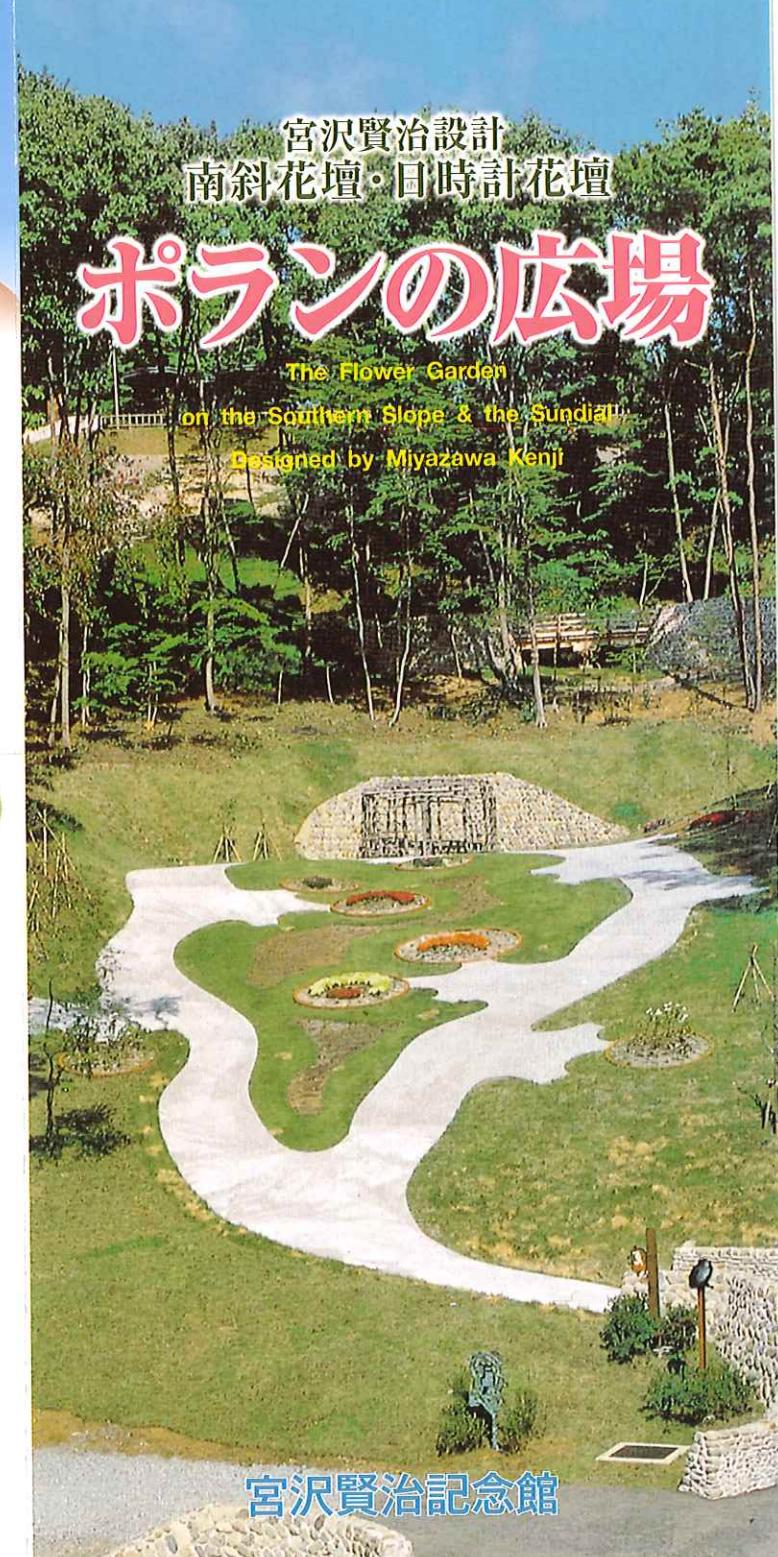
宮沢賢治記念館

〒025-0011 花巻市矢沢第1地割1番36
TEL 0198(31)2319 FAX 0198(31)2320

宮沢賢治設計
南斜花壇・日時計花壇

ポランの広場

The Flower Garden
on the Southern Slope & the Sundial
Designed by Miyazawa Kenji



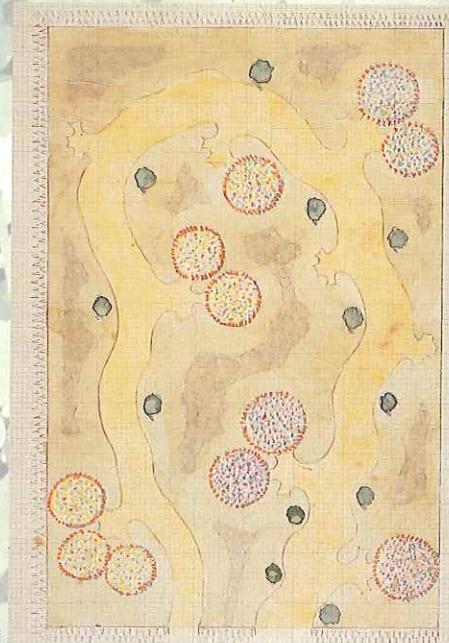
宮沢賢治記念館

宮沢賢治ゆかりの地、胡四王山に再現 —自然観察をしながら、詩と童話の道をたどって賢治記念館へ。

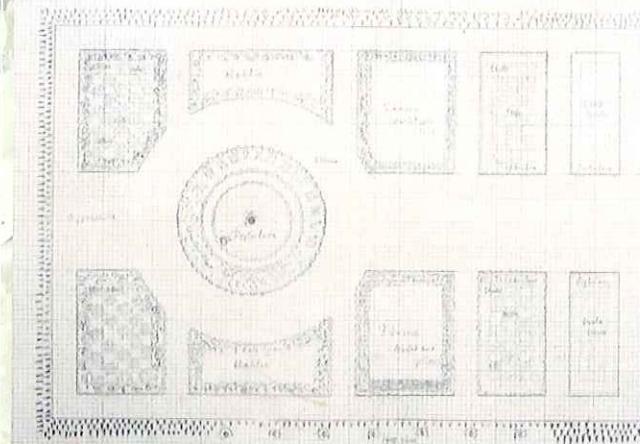
Reappear on the Edge of Mt. Koshio, a Place Noted in Connection with Miyazawa Kenji

Enjoy Your Natural Observation, for Miyazawa Kenji Museum after Following a Narrow Path of Poetries and Nursery Tales.

けだし音楽を图形に直すことは自由であるし、
おれはそこへ花で
Beethoven の Fantasy を描くこともできる。
そう考えた。
そこでおれは
すっかり舞台に居るやうなすっきりした気持ちで
四月の初めに南の建物の影が落ちて呉れる限界を
屋根を見上げて考えたり
朝日や夕日で窓から花が
逆光線に見えるかどうか目測したりやってから
例の白いほうたいのはじで
庭に二本の対角線を引かせて
その方庭の中心を求め
そこに一本杭を立てた。
(「花壇工作」より)



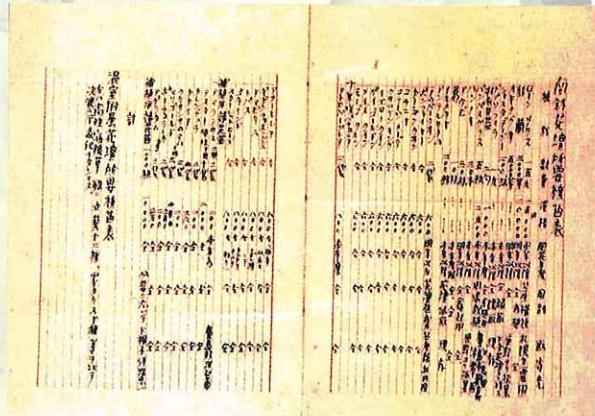
Design of "The South Slope Flower Garden"



Design of "The Sun Dial Flower Garden" ●日時計花壇設計図



The List of seeds and Seedlings of the Flower Garden
on the Southern Slope ●南斜花壇の



「花でベートーベンの幻想曲を描く」ようだと、賢治自身がのべているように、花壇設計は宮沢賢治の重要な創作活動の一部でした。

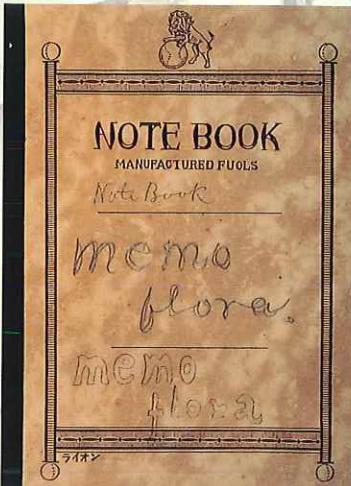
賢治はたくさんの花壇を設計しました。それは花壇設計ノート「メモ・フローラ」などに描かれています。中でも南斜花壇と日時計花壇は、最も力をそそいだもので、羅須地人協会時代に教え子の依頼で、花巻温泉のために設計したものです。

南斜・日時計花壇は、それ
ぞれいったん実現したものの、
その後維持困難となり、長ら
く「幻の花壇」といわれていました。宮沢賢治が
亡くなつてから半世紀以上も経つた今日、60年前
に書かれた設計図と手紙をもとに、宮沢賢治記念
館の南斜面に再現しました。

南斜花壇はシルクロードのアラベスク（唐草模様）を取り入れ、蔓草の茎を園路に、果実を小円形花壇に見立て、非対称にデザインされています。草花の種類は郷土の植物の他に西洋草花の中から花壇に適した種類を選び、それを色相環の順に色別に植付け、色彩的演出を計っています。さらにこの花壇は、頂上中央にアケビや藤をからませた大きなパーゴラ（原文では厨子）をたて、そこに「強力ナ電燈ヲ点ジテ、夜ノ花壇ヲ主宰サセル」という、当時としては、まったく奇想天外なプランが提案されています。

日時計花壇は、文字盤の数字を花で描いた日時計を主にした異国風の模様花壇です。

どちらも、賢治の詩と童話の世界を思わせる素晴らしい設計になっています。



Memo Flora